

社協ワーカーだより

第2号 平成27年10月

【編集・発行】
高松市社会福祉協議会
TEL 087-811-5666
FAX 087-811-5256



6月に引き続き、市社協のコミュニティソーシャルワーカー(CSW)が地域の皆さまや関係機関の方々に向けて、地区社協の活動や市社協の事業等について情報発信していきたいと思ひます。

さて、第2回目は

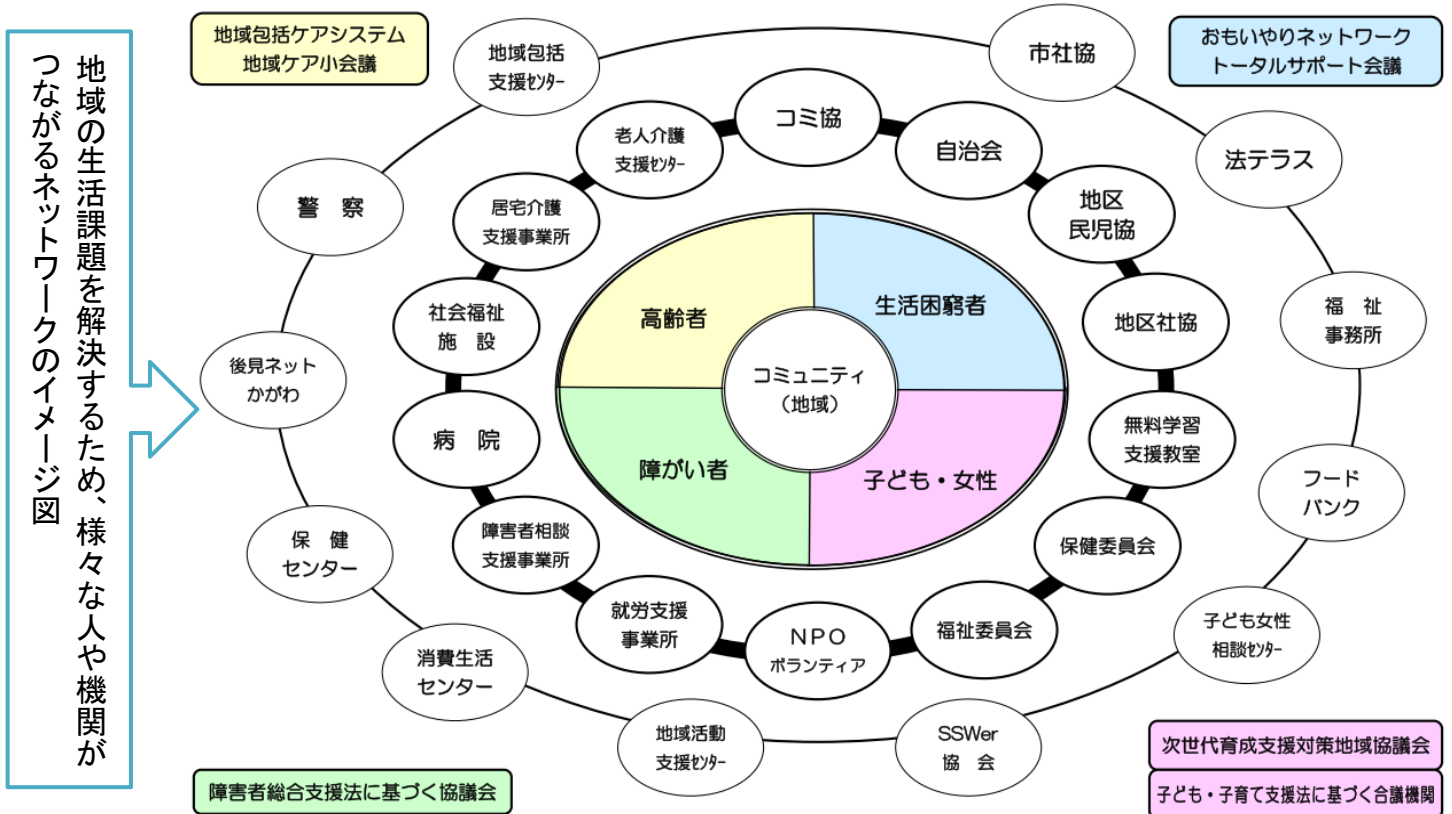
「地域包括ケア」

についてです。

「地域包括ケア」とは、地域にお住まいの皆さまが最後まで住み慣れた地域で自分らしい生活ができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供されることです。さまざまな支援を切れ目なく連携させる地域を実現するために、自助・互助・共助・公助の各々が適切な役割分担を実施していく必要があります。

自分でできること＝「自助」には限りがあり、公的な制度である「公助」「共助」では、対象者が限定されてしまひます。地域の方がつながりを活かして互いに助け合う＝「互助」を推進することが求められています。

市社協が参画している香川CSW実践研究会高松ブロックでは、今年度から市内を8エリアに分けて地域福祉エリアミーティングを開催します。民生委員さんや地域の施設・事業所さんと一緒に地域の課題について話し合い、地域を良くするためのネットワーク構築を目指しています。今後、このネットワークは、地域で生活上の課題を抱えるすべての方を対象とし、地域にある様々な団体や福祉関係以外の機関とも連携していきたいと考えています。



ワーカーのつぶやき

ようやく暑い暑い夏も終わり、過ごしやすい秋になりましたね。今回のワーカーだよりは、旬の「地域包括ケア」をテーマにしました。お住まいの地域で先述したエリアミーティングを開催しています。地域について何でも気軽に話し合い、一緒に考えていけたら幸いです。そして、いつかみんなでご飯でも食べながら、わいわいできるような場になればいいなと密かに思っています。(K. F)